



広報



市の鳥・シジュウカラ



FUSSA

平成24年(2012年)

1月15日 No. 847

発行/福生市 編集/企画財政部秘書広報課
〒197-8501 福生市本町5
☎042-551-1511 (市役所代表)
毎月1日・15日発行

人口と世帯数(平成24年1月1日現在)

区分	住民基本台帳	外国人登録	合計
男	28,708	1,153	29,861
女	28,301	1,290	29,591
人口	57,009	2,443	59,452
世帯数	27,596	1,289	28,885

ホームページ <http://www.city.fussa.tokyo.jp/>

今号の主な記事

- 2面 嘱託職員募集
- 3面 交通安全推進委員募集
- 4面 市民農園の利用者募集
- 5面 介護保険と確定申告
- 6面 市の計画(案)へのご意見を募集します
- 7面 入学通知書をお送りします
- 8面 保健ガイド

「確定申告」の作成及び税務書類(確定申告等)の作成及び税務相談等は税理士資格のない人はできません。税務書類の作成の依頼は、正規の「税理士」に依頼しましょう。

確定申告・住民税(市・都民税)の申告はお早めに!

問合せ(所得税の確定申告)青梅税務署 ☎0428-22-3185
(市・都民税の申告)市役所課税課市民税係 ☎551-1610

▼所得税(国税)の確定申告の日程・会場等

相談・受付日	受付時間	税務署員	税理士会	市職員	会場
① 1日(水)~3日(金)	午前9時~11時、午後1時~4時			○	市役所第一棟2階会議室
② 6日(月)~9日(木)	午前9時30分~11時、午後1時~3時	◎	◎		
③ 10日(金)~15日(水)	午前9時~11時、午後1時~4時			○	
④ 16日(木)~27日(月)	午前9時~10時30分、午後1時~3時※		◎		
⑤ 28日(火)・29日(水)	午前9時~11時、午後1時~4時			○	
3月 ⑥ 1日(木)~15日(水)	午前9時~11時、午後1時~4時			○	

※年金及び給与所得者は午前11時ごろまで受け付けています。

▼住民税(市民税・都民税)の申告の日程・会場等

受付日時 2月1日(水)~3月15日(木)午前8時30分~午後5時15分(水曜日は午後8時まで)※日曜及び土曜日の正午~午後1時を除く
受付場所 市役所1階4番課税課窓口

- 注意事項**◆初日は大変混雑します。会場の混雑具合により、早めに締め切る場合があります。
- ◆土・日・祝日は、確定申告の相談・受付は行なっていません。
 - ◆給与・年金所得で確定申告する方は、①③⑤⑥の相談・受付日をお勧めします。
 - ◆給与・年金所得以外の所得で確定申告する方は、②④の相談・受付日をお勧めします。
 - ◆事業・不動産所得等の方は、②④の相談・受付日に収支報告書を記入・作成のうえ、お越しください。
 - ◆初年度の住宅借入金等特別控除に該当する方は、②・④の相談・受付日、または青梅税務署へ必要書類を整え申告してください。
 - ◆青梅税務署では、1月4日(水)から所得税の還付(医療費・住宅借入金等)の確定申告の相談・受付をしています。お早めに申告をお済ませください。
 - ◆医療費控除を申告する方は、必ず「医療費の明細書」(医療を受けた人ごとに病院・薬局の領収書を集計し、その合計金額をご記入ください。様式自由)を作成し、領収書は封筒などに入れてお持ちください。
 - ◆次のような場合は、市の会場では相談・受付ができません。
 - ・譲渡所得(土地・建物・株式等)や山林所得がある方(※提出のみに限り、市の会場でも可能)
 - ・事業所得(営業等・農業)または不動産所得がある方で青色申告決算書または収支内訳書の記入が済んでいない方
 - ・繰越損失または変動所得・臨時所得の平均課税を申告される方
 - ・消費税、贈与税、相続税、法人税等の申告をされる方
 - ◆収入がなかった方も、住民税の申告が必要です。
 - ◆遺族年金受給者は非課税ですが、住民税の申告をしてください。
 - ◆失業保険は、課税対象外になります。

▼青梅税務署の特別開庁

相談・受付日	時間	会場
2月19日(日)	受付時間:午前8時30分~午後5時	青梅税務署(JR河辺駅下車徒歩6分)
2月26日(日)	相談時間:午前9時~午後5時	

※詳しくは、青梅税務署へお問い合わせください。

▼青梅税務署員による近隣市町での申告受付

相談・受付日	受付時間	会場
2月 1日(水)	午前9時30分~11時 午後1時~3時	あきる野市中央公民館(3階集会室) 羽村市役所(東庁舎4階大会議室)
2日(木)		
3日(金)		瑞穂町民会館(ホール)
8日(水)		
9日(木)		
10日(金)	あきる野市五日市出張所(2階)	

※詳しくは、会場の市町へお問い合わせください。

←2面にも確定申告に関するお知らせを掲載しています

福生市のホームページアドレスは <http://www.city.fussa.tokyo.jp/> です

●●●確定申告について●●●

◆所得税の確定申告は青梅税務署でも3月15日(木)まで行なっています(土・日・祝日を除く)

確定申告書の作成やe-Taxによる電子申告は、e-Taxホームページ(<http://www.e-tax.nta.go.jp>)等をご活用ください。

◆公的年金等の確定申告について

平成23年分以後の各年分について、公的年金等の収入金額の合計額が400万円以下で、かつ、その他の所得金額が20万円以下である場合には、所得税の確定申告をする必要がなくなりました。この場合であっても、医療費控除などによる、所得税の還付を受けるための確定申告書を提出することはできます(詳しくは青梅税務署へお問い合わせください)。

なお、申告をしなかった場合、扶養控除や社会保険料控除、生命保険料控除等適用されず、住民税額が上がる場合があります(詳しくは2月1日発行の「市税だより」をご覧ください)。

◆東日本大震災に係る寄附金について

個人の方が東日本大震災に係る寄附金を支出した場合、その寄附金が国または著しい被害が生じた地方公共団体に対するものや財務大臣が指定するものなど一定のものであるときは、「震災関連寄附金」(特定寄附金)に該当し、寄附金控除の対象となります。詳しくは、国税庁ホームページ(<http://www.nta.go.jp>)をご覧ください。

◆給与所得の方で年末調整をしていない方

勤務先の給与担当者に確認のうえ、確定申告または住民税の申告をしてください。

●●●住民税の申告について●●●

住民税(市・都民税)の申告が必要な方

▼平成24年1月1日現在福生市に住所がある方で①~③いずれかに該当する方

- ① 給与所得のみの方で、勤務先から福生市に給与支払報告書の提出がなかった方(勤務先の給与担当者に確認してください)
- ② 事業・不動産・配当・年金・雑等の所得(所得金額の多少にかかわらず)があった方で確定申告をする必要のない方(※20万円以下の給与所得以外の所得がある場合や、所得税で申告不要を選択した非上場株式に係る配当所得のある方)も申告が必要です。
- ③ 収入がなかった方、どなたの扶養親族にもなっていない方、扶養親族になっても世帯を別にしている方は、次の事項の基礎資料となるため、住民税の申告が必要です。(遺族年金・障害年金・老齢福祉年金の受給者を含む)

【申告が基礎資料となる事項】

国民健康保険税・後期高齢者医療保険料の算定、児童・生徒就学援助費の認定、保育料算定、国民年金の免除、公営住宅入居者の収入の状況の報告など

▼平成24年1月1日現在、福生市外に住所のある方で、福生市内に事務所、事業所または家屋敷を有する方

住民税(市・都民税)の申告が必要ない方

- ▼平成23年分の所得税確定申告を提出する方
- ▼平成23年中の所得は給与だけの方で、勤務先から福生市へ給与支払報告書が提出されている方(勤務先の給与支払担当者に確認してください)

◎確定申告・住民税の申告にお持ちいただくもの(①~⑤)は提出

- ① 税務署・市から送られた書類がある場合にはその書類、印鑑
- ② 源泉徴収票や支払者の証明書等、平成23年中の収入が明らかになる資料
- ③ 年金を受給されている方は、厚生労働大臣(日本年金機構)等から送付されている平成23年分公的年金等の源泉徴収票(はがき)
- ④ 生命保険の控除証明書、個人年金控除証明書、平成18年12月31日までに締結した長期損害保険の控除証明書、地震保険料控除証明書、医療費等の領収書等※医療費控除の方は「医療費の明細書」(医療を受けた人ごとに病院・薬局の領収書を集計し合計金額を記入。様式自由)を作成し、領収書は封筒等に入れてください。
- ⑤ 国民年金保険料・国民年金基金については、社会保険事務所からの控除証明書(はがき)をお持ちください。
- ⑥ 社会保険の領収書(23年中に健康保険料・厚生年金保険料等を支払ったもの)
- ⑦ 障害者控除を受ける場合は、身体障害者手帳、愛の手帳、精神障害者保健福祉手帳、戦傷病者手帳及び障害者控除対象者認定書をお持ちください。
- ⑧ 配偶者特別控除を受ける方は、配偶者の所得が分かるもの